

自身を守る。

毎日、自分自身への噴霧
頭から全身に噴霧。着衣や眼鏡、カバン、
靴にも。プラスチックやコーティングを
傷めません。革製品も変色させません。



そこで…HTシルバー10とは

安全な銀をイオンの状態で維持…銀の能力を約20倍強化し、銀の変色を抑制

「HT シルバー」はウイルスのスパイクや細菌の細胞膜に吸着して感染性を無くし壊します。
「HT シルバー」の抗ウイルス、抗菌効果は化学反応ではありませんので、消費されることなく効果を維持したまま、次々にウイルスや細菌の感染性をなくし壊します。尚、机や床やシートや衣服に付着した「HT シルバー」は残るので、噴霧する毎に「HT シルバー」の量が増えて効果が高まります。また、皮膚に付着した「HT シルバー」は1分ほど皮膚表面に残ります。
吹きかけるたびに効果が高まりますので、飛沫等が気になる際には、繰り返して使用ください。
成分は純水と HT シルバー 10ppm(0.001%) だけで安全です。錆を発生せず、プラスチックやコーティングを傷めません。変色しにくく、温度変化(-30°C~96°C)による効果も変わりません。
抗菌効果、防腐効果は濃度が 0.0003% 以上、抗ウイルス効果は濃度が 0.001% 以上で発揮します。
変色を抑え、優れた抗菌効果を長時間維持します。使用頻度が増えると更に効果が高まります。
「HT シルバー」は『抗菌効果や抗ウイルス効果は勿論、安全、安心で使いやすく、習慣とし定着できる消毒水を確立したい』との信念から誕生した。

他製品との違い

アルコール系除菌スプレー

○即効性がある。殺菌力が強い。接触、細胞膜を化学反応で溶解、揮発で破壊。
× 細胞膜を溶解し、揮発するため、手が荒れる。揮発するため常に使用しなければならない。
アルコールに敏感な方や火器には要注意。消毒効果は瞬間的なもので、細菌だけではなく肌の油分や水分も取り込み揮発して無くすため肌荒れを起こす。60%以上の濃度が必要。
金属、コーティング、プラスティック、ビニール、衣類、革製品等を傷める。

次亜塩素酸ナトリウム

○即効性がある。殺菌力が強い。塩素が細菌やウイルスのたんぱく質と化学反応。変成。
× 手のたんぱく質に塩素が反応するので手は荒れる。塩素が刺激が強いため、目や鼻や喉、肺に炎症を起こす。空間殺菌には要注意。長期保存できない。刺激が強く光にあてると効果が無くなる。有機物など、汚れがある場所には効果が出にくい。漂白剤であるため薄めても手指に危険が伴う。発がん性がある。ガス化する。金属、コーティング、プラスティック、ビニール、衣類、革製品等を傷める。



ハンドルは運転手の魂です。

革新的抗菌・抗ウイルス水
HTシルバー 10 -エイチティシルバー テン-

使用説明書

運送会社様用

今がその時 その時が今 コロナに勝つ！

富岳通運株式会社で働いている全ての皆様の健康と幸せを願う会社の方針に

今、心を揺さぶっている新型コロナウイルス。

働きやすい環境を隨時考えながら、ウイルスに負けず前に進む。

安心して会社で働きながら家族を守る

そんな思いが込められて出会った。

噴霧方法：基本的な使用方法

- 噴霧ノズルを天井に向けて全体に上から HTシルバーが床に届くように撒く（半円を描く感じ）。
天井に向けて広範囲に HTシルバーが届く。
- 噴霧した後は、そのまま放置。
- 静電気防止作用で電気機器にホコリが付きにくい。
- 週に 1 回。終業後に実施。

トラック

乗車する前に噴霧する。

【車内】 2トン…3回
4トン…4回～5回
10トン…5回～6回
ドアノブ…1回

窓や計器に付着した水滴はそのままの状態で自然になくなります。

備え付けのアルコールティッシュを使用する時は、噴霧前に使って下さい、窓ガラスがくもった際には、乾いたタオルで拭きとて下さい。



事務所内 会議室

天井に向けて各机の上からます 1 回噴霧する



机、椅子、パソコン、電話等に HT シルバー 10 が付着する。
歩きながら天井に向けて全体に届くよう噴霧。

電機スイッチ類やキーボード、受話器等は、HT シルバー 10 を吹きかけたタオルで拭く。

タオルは抗菌タオルになります。

食 堂 休 憩 所

マスクを外す場所

天井に向けて歩きながら室内全体を噴霧。
各テーブルや椅子、床に届くように行う。
自動販売機は指先で使用する部分を中心に
2～3歩下がって正面から噴霧。
冷蔵庫・電子レンジの中にも噴霧。
(菌の持ち込みをシャットアウト)
マスクの両面に噴霧して抗菌マスクに。



下駄箱 ロッカー

HT シルバーには消臭効果もあります



下駄箱は扉を開けて全体に噴霧 1 回

ロッカーは天井に向けて部屋全体に噴霧
取手は横歩きしながら 1 回噴霧

トイ レ

特に注意が必要な場所



接触頻度の多いドアノブ・壁・レバー・スイッチ類・便座は念入りに噴霧。
手洗いは必ず行い、手洗い後に手に吹きかけ、手指全体に付着させる。

